

図書館で調べよう！

～実践編～

「裁判員制度」



2009年5月21日に裁判員制度がスタートし、同年8月に最初の裁判員裁判が行われました。国民が裁判員として刑事裁判に参加し、有罪か無罪か、有罪ならどのような刑にするかを市民の目線で判断し、専門家の判事と共に決めることになったわけです。この裁判員制度が導入されたことにより、今まで遠いと思っていた司法の世界が身近なものになりつつあります。

とはいえ、裁判員候補者名簿に登載されたという通知が来るのを心配している人も多いでしょう。そこで裁判員制度や法律関係の資料の探し方を作りました。いつ自分が裁判員になってもいいように、心の準備をしてみたいはかがですか。

【凡例】

- ★ () 内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている、または“館内”というシールが貼られている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます(1枚…10円)。

1 テーマについて調べるキーワード

手がかりとなるキーワードを集めることが、情報検索のポイントです。「あつ太君」(館内検索端末)でこれらのキーワードを使って検索していきます。一覧の中から見たい資料を選ぶと、場所や背ラベル、状態などがわかります。

裁判員・裁判員制度・裁判員法・裁判所・裁判官・検察官・弁護士・
刑事裁判・刑事訴訟法・判決・判例・刑罰・冤罪 など

2 入門的な情報源・テーマの理解

百科事典、専門事典、年鑑、白書などの参考資料を見て、本を探す前にテーマの基本的な情報を得ることで、より探しやすくなります。参考資料コーナーは2階にあります。

- * 『現代用語の基礎知識』自由国民社 (R031/ケ)
- * 『六法全書』中央経済社 (R320/ロ)
- * 『やさしく読み解く裁判員のための法廷用語ハンドブック』三省堂 (327/ヤ)
- * 『裁判員のためのよく分かる法律用語解説』立花書房 (320/サ)

3 キーワードにあった図書を探す

図書館の資料は、原則としてテーマごとに分類されて書架に並べてあります。
長野図書館の蔵書の中から、裁判員制度に関する資料の一部を紹介します。

【裁判員制度とは何かを調べる】

- 『これ一冊で裁判員制度がわかる』中央公論新社（327/コ）
- 『imidias SPECIAL 時事&トレンド解体新書』集英社（304/イ）
- 『アナタが裁判員になったら…』扶桑社（327/ウ）
- 『裁判員法』ナツメ社（327/フ）
- 『もしも裁判員に選ばれたら』花伝社（327/モ）

【裁判について調べる】

- 『市民のための裁判入門』PHP研究所（327/イ）
- 『はじめての裁判傍聴』幻冬舎（327/イ）

【裁判員制度に対する意見】

- 『あきれ裁判と裁判員制度』緑風出版（327/ヤ）
- 『えん罪を生む裁判員制度』現代人文社（327/エ）
- 『誤判を生まない裁判員制度への課題』現代人文社（327/イ）
- 『裁判員制度はいらない』講談社（327/タ）
- 『裁判員制度は刑事裁判を変えるか』現代人文社（327/イ）

【犯罪について調べる】

- 『犯罪白書』日経印刷社（R326/ハ）
- 『警察白書』日経印刷（R317/ケ）
- 『犯罪・非行の心理学』有斐閣（368/ハ）

【刑罰について調べる】

- 『裁判員のための刑法入門』ミネルヴァ書房（327/フ）
- 『図解刑法早わかり』中経出版（326/カ）
- 『日本の刑罰は重いか軽いのか』集英社（326/オ）

【法律に関わる職業について調べる】

- 『裁判官・検察官・弁護士の仕事』法学書院（327/サ）

【法律について調べる】

- 『いちばんやさしい憲法入門 第4版補訂版』有斐閣（323/イ）
- 『くらしの法律百科』小学館（320/ク）
- 『日常生活の法律全集』自由国民社（320/ニ）

【判例を調べる】

『有斐閣判例六法 Professional』有斐閣（320 /ユ）

『岩波判例基本六法』岩波書店（R320/イ）

【裁判員が登場する小説】

『裁判員法廷』芦辺拓／著 文藝春秋（F/ア）

『陪審法廷』楡周平／著 講談社（F/ニ）

『犯意』乃南アサ／Story 新潮社（F/ノ）

4 新聞記事

新聞記事は一番ホットな情報です。長野図書館で所蔵している主な新聞は以下の通りです。棚にない分は、書庫にありますので、カウンターまでお問い合わせください。

- * 信濃毎日新聞朝刊・夕刊（昭和 60 年 6 月～）
- * 朝日新聞 * 産経新聞 * 中日新聞 * 日本経済新聞
- * 毎日新聞 * 読売新聞 * THE JAPAN TIMES …各 10 年分
- * 長野市民新聞（1996 年～） * 週刊長野（1985 年 5 月～） …など

例) 『信濃毎日新聞』

2016 年 2 月 27 日 37 面「殺人未遂認め懲役 4 年判決」

2016 年 3 月 15 日 36 面「18 歳に懲役 4 年～6 年 6 月」…など

5 雑誌記事

雑誌記事も新しい情報です。以下に裁判員制度についての雑誌記事をいくつか紹介します。

「裁判員制度」／『たあくらたあ』Vol. 17

* 判例を調べる

『判例時報』1992 年 4 月 1 日号～（永年保存）

これはほんの一例です。雑誌の保存期間は概ね 3 年なので、今後除籍されることがあります。古い記事をご覧になりたいときや、記事を検索したい場合には、カウンターまでご相談ください。

6 視聴覚資料 (CD、カセット、DVD など)

『裁判員制度—もしもあなたが選ばれたら—』中村 雅俊、西村雅彦ほか／出演 DVD (327/サ)

『裁判員—選ばれ、そして見えてきたもの—』村上弘明ほか／出演 DVD (327/サ)

『評議』中村 俊介ほか／出演 DVD (327/ヒ)

『総務部総務課山口六平太 裁判員プロジェクトはじめます!』アニメ 山口勝平ほか／声

DVD (327/サ)

* DVD は1階カウンター奥にあり、館内閲覧のみです。(あつ太君からは検索できません)

また、視聴の際には利用券が必要です。

7 インターネット

インターネットでも、新しい情報を得ることができます。ただし、あらゆる情報が氾濫しているので、信頼できる情報かどうか見極める必要があります。いくつか見比べて判断するのがよいと思います。裁判員制度に関するサイトには、次のようなものがあります。

* 法務省：http://www.moj.go.jp/keiji1/saibanin_index.html

* 最高裁判所：<http://www.courts.go.jp/saikosai/>

* 日本弁護士連合会 裁判員制度：

http://www.nichibenren.or.jp/ja/citizen_judge/index.html

* 法テラス：<http://www.houterasu.or.jp/>

* 長野地方裁判所・長野家庭裁判所・簡易裁判所：<http://www.courts.go.jp/nagano/>

8 裁判に関する相談事例の紹介

【明治19年ごろの「長野裁判所」に関する資料を見たい】

『長野市誌 第5巻 歴史編 近代1』長野市 (N213/ナ/5)

『長野県史 近代資料編 第4巻 軍事・警察・司法』長野県史刊行会 (N209/ナ)

『信濃毎日新聞に見る一一〇年 明治・大正編』信濃毎日新聞社 (N209/シ)

9 最後に

このように、「裁判員制度」といっても、様々な分類、種類の資料があることがわかります。検索のキーワード選びによって、結果はずいぶん異なります。色々な言葉で検索をしてみてください。私たちは、みなさんが求めている資料にたどり着くための手助けをしています。探し方がわからない等、お困りの事がございましたら、カウンターまでお気軽にご相談ください。